

スタディ・サポートが返却される

～これまでの自分とこれからの自分とを分析しよう～

* 「スタディサポート」は、高校2年生で受験して理解しているように、これからの授業を受けるに当たっての基礎的分野が網羅されて出題されています。すなわち、これからの3年生の授業についていくための、2年までの重要事項が出題されているのです。また、分野ごとに出題されているので、自分自身の得意分野と不得意分野を把握するのに有効です。

→→したがって、今回不得意分野として指摘された、英数国の「復習すべき問題」は、ゴールデンウィーク中に必ず仕上げなさい。そして、**7日(木)のLHR時**に担任に提出すること。

* 「本当の受験生」になるためには、「これからの自分」を分析することも大切です。

→→したがって、「スタディーナビゲーター」のp31・p32の「結果振り返りシート」を切り取って、同じく**7日(木)のLHR時**に担任に提出すること

* 62期生全体の傾向を述べましょう。

「見えない学力」としての「学習状況リサーチ結果」を見ると、「平日の学習時間が2時間以上の人」が39.9%（2年の時は15.7%でした）、「休日の学習時間が3時間以上の人」44.3%（2年時19.8%）、自宅学習が毎日学習している人（これが結構大事な習慣です）が43.7%（2年時21.1%）でした。いずれも2年の時と比べて、ぐっと増えています。

当り前のことですが、高校3年生になって、気持ちも改まり、受験勉強のスタートを切れた人が増えたというべきでしょう。しかし、この数字が80%、100%にならなければ「本当の受験生」になれません。

* 各分野別(国・数・英)の特徴を見ましょう。

<強み> 国語: 現代文小説読解。数学: 2次関数・公式利用。英語: 文法・比較。

<克服すべき課題> 国語: 圧倒的に漢文読解が苦手という結果がでています。

数学: 数列・応用問題。英語: 読解。

→→君たちも学習課題が見つかりましたし、教師側も指導課題が明確になりました。「笑顔で3月を迎えるために」頑張ろう!

<一足先に! ……61期生「合格体験記」より>

5月14日の進路HRで配布予定の『進路の手引き 第1集』より、一足先に一部を紹介!

* 受験を控えている後輩に僕がまず伝えたいのは、大学受験は高校受験と違い想像以上に厳しく、懸命に努力をしてやっと狙える位置につけるということです。…受験としっかり向き合ってもいないうちから、「最低でも神大」などおごっているのが暇高生の良くない特徴だと思います。…早く「ヤバイ!」と気付いて勉強してください。

* 受験までに勉強と並行して何か一つでもいいので一生懸命取り組んでください。…私は…勉強・部活・暇高祭の取り組みの両立に全力を注ぎました。何かに全力を出して頑張ると、その次に必ず繋がると思っています。勉強との両立は忙しくしんどいこともあると思いますが、だからこそ達成した時にはそれが自信となります。

* 受験はしんどいです。…でも、後悔先に立たず! 今踏ん張って、あとで笑う方が良いじゃないですか。

明日からもう5月。連休が終わったら間もなく中間考査、そして一気に暇高祭モードに。暇高祭に燃えながらも後々後悔しないためには、その前に自分の受験勉強スタイルをつくること。

まだ本気モードでない人は、とにかく本気で始めましょう。ゴールデンウィークの間、精一杯「模索」することが大切!

* 3年になり勉強しようと思って塾に行き始めたが、全然ちゃんとやらず、でも勉強した気分になっていました。…途中から、学校が一番勉強できることに気がきました。周りで仲がいい友だちが頑張っていたり、先生にすぐに質問に行けたり、(自習室の)環境は最高だと思います。…塾ではなく自分で勉強しないと伸びません。

* 1年間の計画を立てることは非常に大切です。これをおろそかにするとセンター前に大変なことに…

* 3年の夏に…してよかったと思うのが「1日の勉強時間をすべて書き出す」ということです。…自分の時間の使い方が一目瞭然になり、最初9時間程度だった勉強時間が夏の終わり頃には平均13時間くらいまでに伸びました。

前号にも書きましたが、1月配布の『進路の手引き 第3集』p36~42にまだ取り組んでいない人は、是非取り組みましょう。

「受験までの勉強時間を各教科に割り振る」「長期計画をたてる」「勉強時間を書き出す」シートを掲載しています。

* 大学受験に「絶対」などありません。油断してもいけないし、無理だと諦めてもいけません。何が起きるかわからないからこそ、最後まで淡々と勉強を続けることが大切です。…絶対に志望校に行くという気持ちを持ち続けてください。

* 受験は努力が本当に反映されます。本当に行きたい大学があるのなら貫き通してください。絶対に受験が終わるまであきらめないでください。最大の敵は自分自身です。

* 志望校・学部では絶対に妥協しないでください。私は…阪大を諦めたことでひどく後悔しました。

* 僕は…実力テストや定期テストの順位はいつも中ぐらいだった。…そんな僕が本気で京大を目指すようになったのは、高2の11月に行った三年の科目選択の時である。…志望校を意識しつつの基礎固めを夏休みの終わりまで続けた。そして、夏休みの終わり頃の第一回京大オープン模試。なんとA判定がでた。…今は自分には無理だと思うような大学でも、きちんと勉強すればきっと合格できます。

ここで安易に自分に限界を設けるか設けないか? …それは、後悔したかしたくないかということ。まだまだ時間はあります。自信は、努力の後からついてきます。

前出の『第3集』では、「目標や自信度合いによる受験スケジュール」シートもあります。疑似体験をしてみましょう。

悩んでいる人は、担任や進路指導室まで気軽に相談を。すっきりした気持ちで、頑張っていきましょう!

***** 笑顔で新しい進路へ! そのためにこの1年を有意義に! *****